



2024年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年1月15日

上場会社名 株式会社マーキュリーリアルテックイノベーター 上場取引所 東
コード番号 5025 URL <https://mcury.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)陣 隆浩
問合せ先責任者 (役職名)取締役コーポレート本部長 (氏名)河村 隆博 (TEL)03 (5339) 0950
四半期報告書提出予定日 2024年1月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第3四半期の業績 (2023年3月1日~2023年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	1,082	2.4	27	△73.3	30	△71.8	19	△72.2
2023年2月期第3四半期	1,056	0.8	104	△37.7	107	△37.7	69	△38.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	7.28	7.19
2023年2月期第3四半期	25.69	24.64

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第3四半期	926	733	78.9
2023年2月期	968	709	73.2

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 731百万円 2023年2月期 709百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年2月期	—	0.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の業績予想 (2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,415	0.0	52	△62.6	53	△62.5	35	△62.1	13.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期3Q	2,744,000株	2023年2月期	2,744,000株
② 期末自己株式数	2024年2月期3Q	93,000株	2023年2月期	99,600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期3Q	2,649,392株	2023年2月期3Q	2,703,713株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2023年3月1日~2023年11月30日)における我が国の景気動向は、このところ一部に足踏みもみられるものの景気は緩やかに回復しています。

当社の顧客が属する不動産業界におきましては、住宅建設はおおむね横ばいとなっておりますが、当社が事業展開している三大都市圏においては、資材価格等の高騰に伴い新築マンションの平均価格が高止まりしており、新築マンション業界は底堅い推移となっております。

このような事業環境の下、不動産マーケティングプラットフォームを提供している当社はサービスの拡大を推進しております。

当社の主力事業であるプラットフォーム事業においては、新築マンション事業者向けの市場調査・分析システム「サマリシリーズ」の利用アカウント増加に向けた機能強化等を推進しております。また、昨年リリースした不動産マーケットのトレンド調査・分析システム「マクロサマリ」や従量課金コンテンツの拡充や周知活動を進め、売上高の増加を図っております。

デジタルマーケティング事業においては、顧客からの要望に応じてSNS広告の取扱いを拡充するとともに、新たなWeb広告媒体としてマンション口コミ掲示板の活用による新サービスの立ち上げを推進してまいりました。

一方、費用面においては、プラットフォーム事業におけるサービス開発を行うためにエンジニアの人件費が増加したことに加え、ソフトウェア償却も増加したこと等により売上原価が前年同期比で19.2%増加いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,082,548千円(前年同期比2.4%増)、営業利益は27,967千円(同73.3%減)、経常利益は30,299千円(同71.8%減)及び四半期純利益は19,293千円(同72.2%減)となりました。

なお、当社は不動産マーケティングソリューション事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は669,514千円となり、前事業年度末に比べ25,580千円減少しました。これは主に、法人税等の納税及び借入金の返済により現金及び預金が67,821千円減少した一方で、売上高の伸長に伴い売掛金が11,926千円増加したこと等によるものであります。

固定資産は257,155千円となり、前事業年度末に比べ16,246千円減少しました。有形固定資産は2,951千円増加しておりますが、これは主に東海支社のリフォームに伴うものであります。無形固定資産は13,677千円減少しておりますが、これはソフトウェアが26,289千円増加した一方で、ソフトウェアの完成による勘定振替及び資産グループの変更に伴う減損損失9,993千円の計上等によりソフトウェア仮勘定が39,966千円減少したことによるものであります。

投資その他の資産は5,521千円減少しておりますが、これは主に保有株式の一部売却に伴い投資有価証券が4,178千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は926,670千円となり、前事業年度末に比べ41,827千円減少しました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は191,048千円となり、前事業年度末に比べ52,831千円減少しました。これは主に、返済により借入金が42,000千円減少したことによるものであります。

固定負債は1,970千円となり、前事業年度末に比べ13,327千円減少しました。これは主に、返済により長期借入金が15,000千円減少した一方で、東海支社のリフォームに伴う資産除去債務1,970千円を計上したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は733,651千円となり、前事業年度末に比べ24,332千円増加しました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が19,293千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の業績予想につきましては、2023年4月14日に公表いたしました業績予想の数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	479,721	411,900
売掛金	198,154	210,081
原材料及び貯蔵品	17	1,045
その他	17,240	46,530
貸倒引当金	△39	△42
流動資産合計	695,095	669,514
固定資産		
有形固定資産	15,893	18,844
無形固定資産		
ソフトウェア	119,211	145,501
その他	49,603	9,636
無形固定資産合計	168,815	155,138
投資その他の資産	88,694	83,173
固定資産合計	273,402	257,155
資産合計	968,498	926,670

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	75,146	78,730
短期借入金	30,000	-
1年内返済予定の長期借入金	12,000	-
未払法人税等	44,659	6,615
契約負債	1,239	3,457
賞与引当金	18,367	30,998
その他	62,469	71,247
流動負債合計	243,880	191,048
固定負債		
長期借入金	15,000	-
資産除去債務	-	1,970
その他	298	-
固定負債合計	15,298	1,970
負債合計	259,178	193,019
純資産の部		
株主資本		
資本金	243,132	243,132
資本剰余金	207,732	204,781
利益剰余金	347,839	367,132
自己株式	△89,383	△83,463
株主資本合計	709,319	731,583
新株予約権	-	2,068
純資産合計	709,319	733,651
負債純資産合計	968,498	926,670

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年3月1日 至2022年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自2023年3月1日 至2023年11月30日)
売上高	1,056,973	1,082,548
売上原価	554,825	661,547
売上総利益	502,147	421,001
販売費及び一般管理費	397,390	393,033
営業利益	104,756	27,967
営業外収益		
受取利息	2	5
受取和解金	1,950	—
受取配当金	890	890
雑収入	—	1,531
その他	36	0
営業外収益合計	2,879	2,426
営業外費用		
支払利息	150	93
自己株式取得費用	209	—
その他	16	0
営業外費用合計	376	94
経常利益	107,258	30,299
特別利益		
固定資産売却益	—	11
投資有価証券売却益	—	16,826
特別利益合計	—	16,837
特別損失		
固定資産除却損	—	60
減損損失	—	9,993
特別損失合計	—	10,053
税引前四半期純利益	107,258	37,083
法人税等	37,798	17,789
四半期純利益	69,460	19,293

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第3四半期累計期間における新株予約権の権利行使による自己株式の処分に伴い、自己株式が5,920千円減少しました。

この結果、当第3四半期会計期間末における自己株式は83,463千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる、四半期財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

当社は、不動産マーケティングソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(収益認識関係)

当社の事業は、不動産マーケティングソリューション事業の単一セグメントであり、主要な財又はサービスの種類別に分解した収益は、以下のとおりであります。

前第3四半期累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)

(単位：千円)

	財又はサービス			合計
	プラットフォーム事業	デジタルマーケティング事業	その他事業(注)	
一時点で移転される財又はサービス	56,475	12,112	64,370	132,958
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	632,098	244,751	47,164	924,014
顧客との契約から生じる収益	688,574	256,864	111,534	1,056,973
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	688,574	256,864	111,534	1,056,973

(注) 「その他事業」にはシステム開発事業及びその他事業を含んでおります。

当第3四半期累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

(単位：千円)

	財又はサービス			合計
	プラットフォーム事業	デジタルマーケティング事業	その他事業(注)	
一時点で移転される財又はサービス	35,625	21,678	51,910	109,214
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	666,272	282,710	24,351	973,334
顧客との契約から生じる収益	701,898	304,388	76,261	1,082,548
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	701,898	304,388	76,261	1,082,548

(注) 「その他事業」にはシステム開発事業及びその他事業を含んでおります。